5　保健体育

学校番号	3020

令和２年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	体育	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	現代高等保健体育（大修館書店）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・集団行動や各種目の中で、自己の能力に応じて基礎・基本的な運動技能・体力や筋力を高めよう。
・主体的に取り組むことで運動の楽しさや喜び、達成感を味わおう。
・体育の授業を通して、スポーツとのさまざまな関わり方を学び、自己の能力や生活状況に応じたスポーツライフを考えていこう。

2　学習の到達目標

・心身の健全な育成をはかり、スポーツの楽しさ、身体活動の爽快さを学習するとともに、ルールやマナーを遵守する姿勢や礼儀を学び、習得する。
・生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てるとともに、日常生活で生かせるよう、ライフステージと健康について知識や理解を深めるとともに、健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図り適切に判断する能力を養う。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断	c:運動の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	運動の楽しさや喜び自主的にを味わおうとする。 健康や安全を確保して学習に主体的に取り組もうとする。 運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう、公正、協力、責任、参画などの態度や意欲を身につける。	知識を活用し、技能向上につなげる。 運動を継続したり、体力や技能向上をするための計画を考えることができる。 学習で得た成果を自ら応用・発展させ、日常生活に生かせる。 自己や仲間の課題に応じた運動を継続するための取り組みを工夫できる。	記録や技能向上に挑戦する。 運動の合理的な実践を通して、勝敗を競ったり、攻防を展開したり、表現したりするための各領域の運動の特性に応じた段階的な技能を身につけている。	運動の技術の名称や行い方、課題解決の方法、練習や発表の仕方、スポーツを行う際の健康・安全の確保の仕方についての具体的な方法を理解している。 技能の上達過程や動きのメカニズム、体力トレーニングの具体的な方法などを理解している。
主たる評価方法	受講態度の観察 ノート レポート 等	ノート レポート 体育理論のテスト 等	技能観察 ノート 等	ノート レポート 体育理論のテスト 等

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
全学期	集団行動 体つくり運動	集団行動 ラジオ体操 体ほぐしの運動 体力を高める運動	○	○		○	a:体つくり運動の楽しさや心地よさを味わうことができるよう、体力の違いに配慮しようとすること、自己責任を果たそうとすることなど、健康・安全を確保して学習に自主的に取り組もうとしている。 b:ねらいに応じて健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るための運動の計画を立てるとともに、自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 d:運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などを理解している。	・受講態度の観察 ・ノート ・レポート
	体育理論	生涯スポーツの見方・考え方 スポーツにかかわる職業 ライフスタイルに応じたスポーツ マイスポーツライフの設計 日本のスポーツ振興 スポーツと環境	○	○		○	a:生涯スポーツやライフスタイルに応じたスポーツなどについて、学習に自主的に取り組もうとしている。 b:生涯スポーツやライフスタイルに応じたスポーツなどについて、必要な情報などを比較したりしてまとめた考えを説明できる。 d:生涯スポーツやライフスタイルに応じたスポーツなどについて、言ったり書き出したりしている。	・受講態度の観察 ・ノート ・レポート ・体育理論のテスト
1学期	選択	(男子) 下記 A 群の種目から講座ごとに 2 つ選択 (女子) 下記 B 群の種目から講座ごとに 2 つ選択 A 群:陸上競技、ハンドボール、ソフトボール、サッカー、アルティメット B 群:バレーボール、バスケットボール、バドミントン、フットサル	○	○	○	○	a:それぞれの種目の楽しさや喜びを味わおうとしている。マナーやルールを大切にすることや自己責任を果たそうとしている。健康や安全を確保し、自主的に取り組もうとしている。 b:生涯にわたって各種目を豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方をしている。 c:各種目に応じた、各種目、演技特有の技能を身につける。 d:技術や技の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。	・受講態度の観察 ・ノート ・レポート ・技能観察
	水泳	背泳						

2学期	水泳	背泳	○	○	○	○	a:それぞれの種目の楽しさや喜びを味わおうとしている。マナーやルールを大切にすることや自己責任を果たそうとしている。健康や安全を確保し、自主的に取り組もうとしている。 b:生涯にわたって各種目を豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方をしている。 c:各種目に応じた、各種目、演技特有の技能を身につける。 d:技術や技の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。	・受講態度の観察 ・ノート ・レポート ・技能観察
	選択	(男子) 下記 B 群の種目から講座ごとに 2 つ選択 (女子) 下記 A 群の種目から講座ごとに 2 つ選択 A 群:陸上競技、ハンドボール、ソフトボール、サッカー、アルティメット B 群:バレーボール、バスケットボール、バドミントン、フットサル						
3学期		(男子) 下記 B 群の種目から講座ごとに 1 つ選択 (女子) 下記 A 群の種目から講座ごとに 1 つ選択 A 群:陸上競技、ハンドボール、ソフトボール、サッカー、アルティメット B 群:バレーボール、バスケットボール、バドミントン、フットサル	○	○	○	○	a:それぞれの種目の楽しさや喜びを味わおうとしている。マナーやルールを大切にすることや自己責任を果たそうとしている。健康や安全を確保し、自主的に取り組もうとしている。 b:生涯にわたって各種目を豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方をしている。 c:各種目に応じた、各種目、演技特有の技能を身につける。 d:技術や技の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。	・受講態度の観察 ・ノート ・レポート ・技能観察

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断
　　c:運動の技能　　d:知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。